

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	たつの西冷凍冷蔵倉庫	階数	地上2F
建設地	兵庫県たつの市	構造	S造
用途地域	都市計画区域内・市街化調整区域	平均居住人員	3人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 0.0	評価の実施日	2026年1月8日
敷地面積	4,120 m ²	作成者	西村正義
建築面積	2,195 m ²	確認日	2026年1月9日
延床面積	3,998 m ²	確認者	石川正仁



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.5

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	2.6
空気質環境	4.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.3

機能性	3.0
耐用性	2.9
対応性	4.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.7

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システム効率化	N.A.
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4

水資源	3.0
非再生材料の	3.4
汚染物質	4.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	N.A.
地域環境	3.5
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他
冷凍冷蔵倉庫なので省エネ性能の向上を目指した	
Q1 室内環境 食品保管の為清潔、清掃のしやすさを考えた	Q2 サービス性能 倉庫業の為対象外とした
Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境に配慮し緑地を設けた	
LR1 エネルギー 省エネ機器の選定、太陽光発電の準備	LR2 資源・マテリアル 出来るだけ規格品を利用するようにした
	LR3 敷地外環境 幅員の狭い道路側はセットバックし威圧感を抑えた

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される